IFFT/
Interior Lifestyle Living

会期：2017 年 11 月 20 日（月）- 22 日（水）

会場：東京ビッグサイト 西 1・3・4 ホール＋アトリウム

時間：10:00 - 18:00（最終日は 17:00 まで）

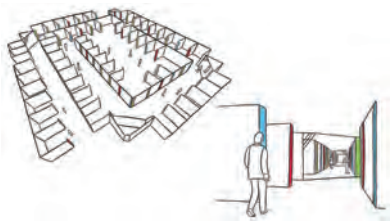
今年も、秋のインテリア・デザインの国際見本市「IFFT/ インテリア ライフスタイル リビング」が東京ビッグサイトで開催されます。このイベントは、世界各国から、家具、テキスタイル、建材や素材、インテリア雑貨、キッチンツールやフード、ジュエリーに至るまで、私たちの生活にとても身近で、様々な分野のプロダクトの製造や販売を行う 450 社以上が参加する国際見本市です。国内外より約 20,000 人ものビジネス来場者が訪れ、人、モノ、情報を通じたさまざまな出会いが巻き起こります。トレードショーではありますが、いろいろな角度から見てみると、モノを売る・買うというだけではない、生活者にとって多くの発見がある場所です。
ぜひご注目いただけますと幸いです。

発信元：デイリープレス　153-0042 東京都目黒区青葉台 3-5-33 川邉ビル 1F　tel. 03-6416-3201　info@dailypress.org　www.dailypress.org

会場構成

毎年テーマを変える「アトリウム特別企画」と 11 のゾーンで構成しています。

1. アトリウム特別企画「THE HOTEL」



Hello, NEW LOCAL

「ローカルの再発見」に着目。ディレクターに、アート & カルチャーをテーマにした「ホテル アンテルーム 京都」や、日本文化を発信する浅草の「BUNKA HOSTEL TOKYO」などで注目される、まちづくりに繋がる事業を多く手掛ける UDS(株) の黒田哲二氏を迎えます。どこまでも続くかのように感じる空間体験が、旅を思わせるような会場構成。家具やアメニ ティ、リネン、バスアイテム、トラベルグッズ、スーベニアグッズなどの多彩な商材が並びます。

黒田哲二：1977 年神戸生まれ、東京育ち。東京大学工学部建築学科卒業後、隈研吾建築都市設計事務所を経て、2005 年より株式会社都市デザインシステム（現 UDS）にて企画開発を担当。2008 年より森ビル株式会社にて虎ノ門ヒルズ開発業務に携わり、新虎通りを中心に活性化、エリアマネジメントを手がける。2015 年 10 月より UDS 株式会社へ復帰。

2. CREATIVE RESOURCE

空間のための素材と造作

幅広い視野で素材と技術を駆使してリノベーション空間やデザイン家具などの可能性を広げる建築家、芦沢啓治氏がディレクターを務めます。壁紙、ペイント、床材、テキスタイル、タイル、ガラス、建具や金物など、住空間のヒントが集まります。これからの暮らしのための「デザイン素材と特注力」、そのための編集型パーツと造作に注目したゾーンとなります。芦沢啓治と雑誌 CONFORT のコラボレーション企画「POST MATERIAL」にも注目。従来の伝統的な方法で生産された素材と、施工が簡便でコストを抑えた素材を比較します。

3. HOME

新たな住まいのスタイル提案

国産家具から海外ブランドまで幅広いラインナップの中から、住まいの世界観を変える、多様なテイストの家具、照明、テキスタイルなどが見つかります。

4. ACCENT

暮らしに新たなアクセントを

デザイン雑貨、ギフトアイテム、アート & オブジェ、フレグランス、服飾雑貨、ステーショナリー、デジタルガジェットなど、生活に「アクセント」を加える幅広い商材が集まるゾーン。

5. EVERYDAY

美しい暮らしの生活用品

収納や整理のためのアイテム、水まわり品、新しい家事習慣、ホームケアのための毎日の生活用品が揃います。

6. KITCHEN LIFE

食卓から料理までたなシーンを

上質なテーブルウェアから最新のキッチン道具、ダイニング道具まで、住まいの中心となったキッチン空間のためのアイテムが揃います。

7. GLOBAL

世界各国のブランドが集結

日本にいながら海外のブランドやものづくりと出会えるゾーン。インテリア、デザインの世界的な動向が見えてきます。

8. JAPAN STYLE

日本のデザインとものづくりを発信

日本国内だけでなく、ヨーロッパやアジアからも注目されている日本のプロダクト。特に洗練された、質の高い日本のプロダクトが並びます。

9. MOVEMENT

最新デザインの動向を反映

国内外で高く評価されているコンテンポラリーなデザインブランドが勢揃い。

10. NEXT

ステップアップのためのサポートプログラム 1

注目の若手起業家による新規ブランド発信の場。次世代を担うデザインプロダクトを発表します。

11. TALENTS

ステップアップのためのサポートプログラム 2

今後世界にはばたくであろう、新進気鋭のデザイナーと企業を結ぶプラットフォーム。

12. FOODIST

ステップアップのためのサポートプログラム 3

国内外のこだわりあるライフスタイルに溶け込む多様な食の提案の場。

モノが生まれるさまざまな背景

LOOP CARE/（株）リシュラ
広島
loop-care.jp
ゾーン：ACCENT　F-02

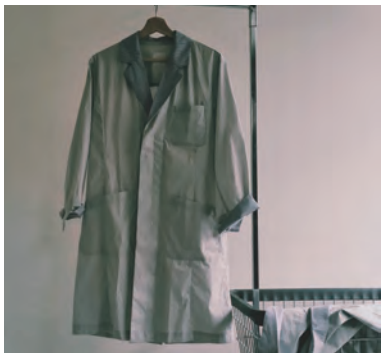
国内では年間約 100 万トンもの衣料が廃棄されている。1993 年に子供の古着専門店として創業した（株）リシュラが立ち上げた、新たなリサイクルサービス「LOOP CARE」。お客さまから持ち込まれる棄てられない思い出の詰まった大切な服、アルバムや日傘、ドッグウェアなどを再び日常をともに過ごせる新しいアイテムに生まれ変わらせる。思い出に新しい形を与えていくサービス。

URBAN OLE ECOPARK
大阪
www.urbanoleecopark.com
ゾーン：NEXT　F/N-13

店舗内装や什器製造などを本職にしているアーバンオーレエコパークだが、製作の時に出る木の端材がもったいないと思ったのがきっかけで 5 年前から始めた DIY プロダクトブランド。仕上げは自らの手でというのがコンセプト。プロダクトはすべて社内でデザインしており、主に国産の木を用い、すべて国内生産。イギリスやドイツにも一部輸出をしている。

Cul de Sac - JAPON
東京／青森
culdesac.jp/wp
ゾーン：NEXT　F/N-14

実家が青森ヒバ専門の製材所を営み、幼少期からヒバに囲まれて育ったファッションブランド「カルドサック」デザイナーが、青森ヒバの魅力を伝えようと 2 年前に立ち上げたプロダクトブランド。青森ヒバに含まれる優れた効能・特徴を生かして、天然バームやディフューザーなどのオーガニックプロダクト、箸やしゃもじなどのキッチンツール、籠などシンプルで美しいプロダクトを提案している。



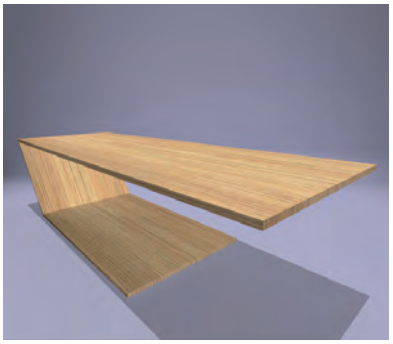
Panenka
東京
www.panenka.tokyo
ゾーン：NEXT　F/N-09

普段は薬剤師としていろいろな場所に派遣され仕事をしている。場所毎に白衣は支給される。これまで自分が着た白衣の良いと思う部分をピックアップして作った白衣。専門性、清潔感、統一性など、白衣が持つ機能は、医療現場を越えさまざまな場所で使われてもいいはずだ。チームワークを上げたり、個人のやる気を上げたり。コットン１００％。「シルケット加工」を施しほんのり光沢のある普段着としても着用できる白衣。

TOKYO CORK PROJECT
東京
tokyocorkproject.jp
ゾーン：ACCENT　F-01

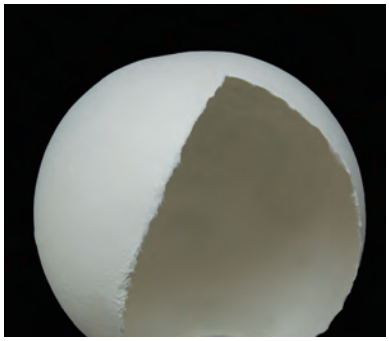
東京のワイン年間の消費量は 1 億 2000 万本。これらワインボトルに使われているコルク栓を収集、再資源化するプロジェクト。弾力性、保温性、耐水性、吸音性、断熱性など多くの優れた特徴を持つ天然素材コルク。全国約 750 箇所のレストランを中心に集めたコルク栓をひとつひとつ洗い、砕き、再び資源として使えるカタチに。クリエイターと共にコルク素材を生かしたプロダクトの製造販売を行う。

鍛錬を重ねて来た素材や技術に着目



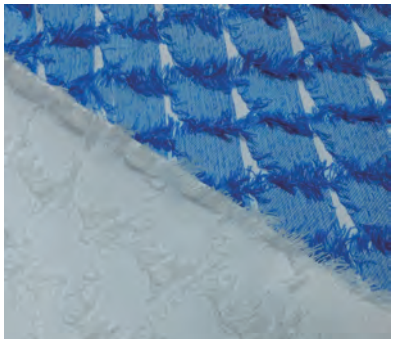
創造技術（株）
東京
www.frontec.jp
ゾーン：CREATIVE RESOURCE　K-25

21 世紀のハイテク素材である炭素繊維。強度は鋼材の 6 倍、重さは 1/5、そして腐食しない。炭素繊維によるコンクリート構造物及び鋼構造物の補強技術を開発してきた同社が、木材と炭素繊維を合わせた複合素材「パワーサンド」を提案。スギ材を炭素繊維でサンドし反りや撓みを抑えている。今回、極薄炭素繊維「パワーテープ」と革新的接合方法「パワージョイント」を新発表。これらを駆使したプロトタイプ家具を展示。



AOYA ／谷口・青谷和紙（株）
鳥取
www.aoyawashi.co.jp
ゾーン：THE HOTEL　S-02

有数の和紙産地である鳥取市青谷町で大正後期から手漉きの伝統を受け継ぎ、「現代に活きる和紙」をテーマに、製品を提案している谷口・青谷和紙（株）。1995 年世界で初めて和紙そのものを球体で 3 次元に漉きあげる立体漉き和紙の技術を確立。継目なく均一に漉かれた自由曲線を持つことが特徴。喜多俊之、nendo 等、国内外のデザイナーとのコラボレーションによるさまざまな照明シリーズを発表している。



匠の夢
新潟
takumidream.com
ゾーン：THE HOTEL　S-19

創業 65 年、天然繊維と合成繊維のミックスした複合繊維を得意とする織物のファクトリー。衣類用の生地中心から、自社ブランドを立ち上げインテリアファブリックを開発し、インテリア業界に新規参入。自社のデザイナーによるテキスタイルと、京都の KNOT による家具デザインでソファや椅子などプロダクトも合わせて発表。IFFT/ILL で初めてお披露目。

BELAY/ 和信化学工業（株）
静岡
www.washin-chemical.co.jp
ゾーン：THE HOTEL　S-14

1924 年（大正 13 年）の創業、木材用塗料を中心とした製造・販売は国内随一のシェアを誇る和信化学工業。発表するのは、インテリアや什器などの表面を保護する、塗ってはがせる水性ストリッパブル塗料。木、樹脂、タイル、石など幅広い部位に塗ることができ、表面をキズや汚れから守りキレイを永く保つ。商業施設から DIY まで、さまざまなシーンで活用。IFFT/ILL で初めてお披露目。

NEW !!!

TOU/ かねみつ漆器店
長野県
www.kinoyume.co.jp
ゾーン：THE HOTEL　S-03

かねみつ漆器店は 5 つのブランドをもち、旅館や宿泊施設向けの商品開発、商材のディストリビューションをしている。長年培ったインドネシアとのネットワークを活かしクオリティの高い現地の作り手が生産するオリジナル籐家具ブランド「TOU」を立ち上げた。デザインはドリルデザイン。和室、旅館をイメージしつつも新しいシーンへも展開できる椅子を考えた。

（株）イヨベ工芸社
東京
www.iyobe.com
ゾーン：HOME　B-05

1964 年創業の家具メーカー、イヨベ工芸社。創業者・現社長の五百部喜作は、椅子張りの卓越技術者「現代の名工」として表彰され、天皇陛下ご成婚パレードの馬車の内装、迎賓館、大使館、国会議事堂で使用している椅子などを手がけてきた。この高い技術を継承し、職人の手で一つ一つ木製家具や特注椅子などを製造。今回は、デザイナー川上元美、阿久津宏、松岡智之等による新作家具やオリジナルのリラックス・ダイニングを発表。

ROYAL-PHOENIX of the seas
愛媛
www.royal-phoenix.jp
ゾーン：THE HOTEL　S-05

愛媛県今治市。タオルと並び同地を代表するもう一つの重要な産業である造船の歴史 からインスピレーションを受け生まれた新しいタオルブランド。この世界には存在しない豪華客船の物語が織りなす豊かなタオルのストーリー。いつも身の回りにあるものだからこそ、豪華客船に備えられているような最上級のものを提供し、人々が思わず触れたくなるような魅力的なタオル作りを、1931 年創業の楠橋紋織株式会社が提案する。

山形緞通 / オリエンタルカーペット（株）
山形
yamagatadantsu.co.jp
ゾーン：THE HOTEL　S-30

山形緞通の「デザイナーライン」。これまで奥山清行、隈研吾などとのコラボレーションをしたじゅうたんコレクションは国内外で高い評価を得ている。今回新たに、クリエィティブディレクター佐藤可士和のデザインによる「TAIYO」を発表。『宇宙の神秘、無限のパワーを感じる皆既日食の太陽』を表現。黒、紺、赤をベースにしたシンプルでアイコニックなグラフィックが、インテリアにインパクトのある空 間を演出する。

諸富家具振興協同組合
佐賀

ゾーン：THE HOTEL　S-28

佐賀県の家具産地・諸富町を拠点とするレグナテック、平田椅子製作所による家具ブランド「ARIAKE/有明」。海外展開を考えた家具作りを目指し、シンガポール人デザイナー、ガブリエル・タンをディレクターに起用。北欧、スイス、日本などからデザイナーを迎え、18製品を開発。プロダクトデザイン：Anderssen & Voll（ノルウェー）、Staffan Holm（スウェーデン）、芦沢啓治（日本）らが参加。

コキコキ・ペルフメリア
メキシコ
www.coquicoqui.com

ゾーン：THE HOTEL　S-23

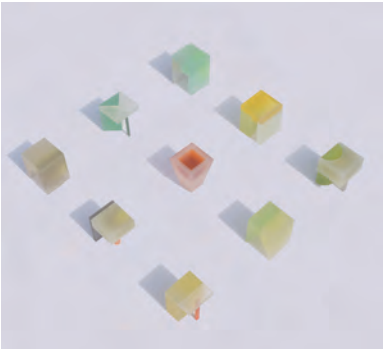
日本初お披露目のフレグランス、アメニティブランド。メキシコ・ユカタン半島でレジデンスとスパをファミリーで経営。自社ファームで育てた植物でハンドメイドによるフレグランスやアメニティグッズなどを展開。レジデンスでは自社のファームで取れたオーガニック野菜や地元のシーフードなど、ローカルの良い素材を大切に提供している。セレブも愛用する隠れ家的な場所。

活動をはじめたばかり

YURI HIMURO
日本
www.h-m-r.net

ゾーン：NEXT　F/N-01

テキスタイルデザイナー氷室友里のオリジナルテキスタイルブランド。日本とフィンランドでテキスタイルを学び活動。人と布との関わりの中に驚きや楽しさをもたらすことがデザインのテーマ。織の組織づくりから自身で行うオリジナルテキスタイルは、ハサミでカットして柄がアレンジできたり、表と裏で柄が変わったり、見る角度によって柄が変わったりと、一枚の布に小さなしかけと工夫がつまっている。



HIROKI SAKAMOTO

ゾーン：TALENTS　I/T-04

大学で建築を学び、国際協力機構（JICA）を経て、2017年3月よりフリーのプロダクトデザイナーとして活動中。海外経験を経て日本文化に改めて関心を持ち、それをきっかけに製作した羊羹をモチーフにしたスツール「YOKAN CHAIR」を出展予定。他にも、コーヒーの捨て殻を樹脂で固めた「湿った土のような風合い」の素材でつくる「COFFEE BEAN TABLE」等を展示する。

TOMOHIRO SHIBUKI

www.tomohiroshibuki.com

ゾーン：TALENTS　I/T-05

「不要物をフェルト化させたオリジナルファブリック（特許申請中）を用いた製品の提案」。新聞紙、レシート、コンビニのビニル袋や食品のビニルパッケージ…役割を終えると不要物とし破棄されるものを従来のリサイクルとは異なる方法で活かそうと制作したもの。不要物を基材として、羊毛と共にフェルト化したオリジナルのファブリックを用いて、さまざまな製品に落とし込んだ、今までにないテキスタイル製品を提案する。

（株）ガージーカームワークス
北海道
gauzycalm.com

ゾーン：旭川家具工業協同組合　J-20

北海道・旭川家具の新進ファニチャーブランドgauzy calm works。技能五輪日本一の職人が2名と高い技術と志をもち、主に30歳代以下、10名の若手職人からなる家具工場。オリジナルの家具のデザインと製作や、コントラクトやオーダーメイドなど特注・造作家具まで行っている。今回は、ペンダントライト、キャビネットなどを発表予定。

TASTE CREATIVE
台湾
tcxthu.wixsite.com/tastecreative

ゾーン：ACCENT　F-08

TASTE CREATIVE は、台湾の文化省と Tunghai University が設立したカルチュラルクリエイティブ。関係団体とコラボレーションをしながら、展示販売の企画や学習活動の運営を行う。プロモーション活動、エキシビションチーム、ビジネス・インキュベーター達が集まるプラットフォームでもある。今回は Chu'an Design がインテリア・アクセサリーなどを、オリジナルデザイナーブランド Chun Han Studio は、アクセサリー、革製品等を提案。

町工場生まれ

TRUSS AIR
東京
http://truss-air.jp
ゾーン：NEXT　F/N--18

プロダクトデザインAkira Mabuchi Design、アートディレクションPORT、ブランドプロデュースKaB DESIGNの協業のプロジェクト。2年前に始動。暮らしを引き立たせるプロダクトをデザインし、優れた技術を持つ町工場と連携し、製造・販売を行う。ステンレスのミラー、アロマディフューザー、ステンレスの筒で作られた貯金箱を発表。すべて東京・足立区の金属加工の職人の手により一つ一つ丁寧に作られている。

工房 ZuBu/A
埼玉

ゾーン：CREATIVE RESOURCE　K-18

メンバーは全員70歳以上。金属表面仕上げの凄腕職人を中心に、大手企業役員など鉄鋼業界で赫々たるキャリアを積んできた6名が所属。これまでに培った技術や経験から、金属表面の新しい仕上げ技術の開発・普及を行う。独自開発したステンレス等金属に無数の点や短線ををランダムに施す「シャーワートーン技術」は、滑りにくく、指紋跡や水滴跡が目立たない表面処理を実現。納入実績に、東横線ヒカリエ号の手すりなど。

ハンマーキャスター（株）
大阪
www.hammer-caster.co.jp
ゾーン：HOME　H-26

大阪の町工場から生まれた彫刻のような美しいフォルムのキャスター。家具・什器と違和感なく調和させること目指し、シンプルを追求。リムだけのホイールで独特の浮遊感を持つ、車軸のないハブレス構造を生かした中空フォルム、樹脂と削り出しアルミを用いたソリッドな重厚感など、細部にまでこだわったデザインと、高品質で斬新な構造面・機構面が特徴のdaシリーズ。さらに改良が加えられ、ブランド名も新たに新作を発表。

岩嵜紙器
長崎
www.randoms.work
ゾーン：THE HOTEL　S-13

長崎県波佐見町にあるパッケージの総合メーカー、岩嵜紙器。難しいとされる形状をカタチにし、細部まで美しく仕上げる同社の高い技術力の背景には、経験を積んだ職人の手による細やかで真面目なものづくりがある。それをフルに活かした、紙製のインテリアプロダクトシリーズ「enough」と、各分野で活躍するアーティストとコラボレーションした紙製バッグのシリーズ「AKERU MUSEUM.」を発表。

歴史、その先

（株）天童木工
山形
www.tendo-mokko.co.jp
ゾーン：HOME　A-23

同社のコア技術である成形合板と、独自開発した圧密加工を組み合わせた新技術「Roll Press Wood」。家具製作に不向きだったスギやヒノキなど軟質針葉樹から十分な強度とデザイン性を両立させた家具づくりを実現。間伐材や国産材の可能性を広げ、地域に眠る針葉樹林を地産材の家具に変えていく。同技術を用いて、剣持デザイン研究所、川上元美、今崎 務、小林幹也、清水慶太等による新作発表の他、最新技術を生かした家具を展示。

飛騨産業（株）
岐阜
https://kitutuki.co.jp
ゾーン：協同組合飛騨木工連合会

岐阜の10社とセバスチャン・コンランとのコラボレーションによる家具シリーズ「GIFU COLLECTION」。きっかけは、セバスチャン・コンランが高山を訪問し匠の技術に深く感動したこと。そこから飛騨産業と一緒に家具作りが始まった。セバスチャン・コンランは、自国の近代デザイン史を再認識し、自らも木の魅力や日本的な装飾美が感じられる作品に挑戦している。

光洋製瓦（株）
兵庫
www.koyoseiga.co.jp
ゾーン：CREATIVE RESOURCE　K-24

大正 12 年創業のいぶし瓦の窯元・光洋製瓦（株）。その卓越した技術で作られる美しいいぶし瓦は、姫路城をはじめ寺社仏閣、文化財など伝統建築の瓦に使用されている。『KOYO IBUSHI』は、光洋製瓦の伝統技術を用いて生まれたインテリア素材。自然素材であるいぶし瓦の強くて美しい風合い・断熱性や遠赤外線効果を有する特徴を最大限に生かし、空間を彩る内装材や建築を包む壁材として提案する。

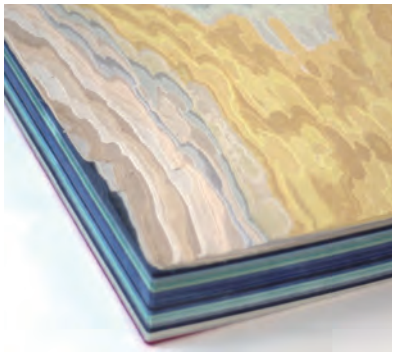
（株）榛原
東京
www.haibara.co.jp
ゾーン：JAPAN STYLE　E-06

1806 年創業、東京・日本橋で 200 年以上続く老舗和紙舗。紙の文化を次の時代に継承するため、「榛原聚玉文庫」という、江戸・明治・大正期を中心とした肉筆画、摺り物、画稿、版木、千代紙などの美術工芸品や書籍類、原稿などの歴史的資料を所蔵。この「榛原聚玉文庫」に伝わる図案や文様を基に、ポストカード、和紙小物木、版刷りの和紙製品などを制作。手仕事の美しさ、和紙のある現代の暮らしを提案。IFFT/ILL 初出展。

orit.
兵庫県
www.aehandkerchief.jp
ゾーン：THE HOTEL　S-07

動力織機では一番古く、空気をはらみながらゆっくりと織る力織機で製造した新商品の提案。薄さや色のグラデーションを特徴とするこれまでの商品から一転、今回は一見、生地としては成り立っていないかのようなもの。播州はもともとシャツ生地（ギンガムチェック）の産地だった。このギンガムチェックを現代に再解釈し、2 パターン× 8 色の「新しい形のチェック」を提案。ストールなどの商品展開と合わせて、素材提案もおこなう。

視点を変えてみる



三
岡山
seishoku.co.jp
ゾーン：THE HOTEL　S-15

明治 13 年創業、繊維製品の染色加工を行う正織興業（株）が、倉敷で生産された規格外品の布を幾重にも重ね、樹脂と熱で圧縮した布からできた布ではない新素材「三（サン）」を開発。岡山県立大学との共同研究により、この素材を使用したアートフレーム、トレイ、ウォールハンガーなどインテリアのアクセントとなるアイテムを制作。素材の可能性を探る。

東京卵日和／日本エムテクス（株）
東京
to-tama.shop-pro.jp
ゾーン：EVERYDAY　C-04

日本エムテクス社は、主にリユースをテーマに内装材・壁紙、塗り壁、タイルなどを扱う会社。もともと、内装材として開発し販売していたエッグタイルの吸水性の高さを発見しバスマットとして商品化。東京卵日和は、全国のマヨネーズ工場から出る卵の殻を主原料とし、様々な雑貨を展開するブランド。現在は美濃焼にも使用される粘土と混ぜ焼成したバスマット、コースターを展開。

SHUHARI
新潟
twool.jp
ゾーン：THE HOTEL　S-10

竹害を及ぼしている故郷の山間部に自生する竹を産業資材として活用できないかと、新潟県を拠点に活動するデザイン事務所 TWOOL と、紙容器メーカー（株）オリエンタルが共同研究・開発した新潟県産竹材を使ったテーブルウェア。収縮率が少なく表面強度の高い、まっすぐな美しい木目を持つ竹の集積材の特性を生かし、日常使いのためのプレートやキッチンコンテナなどを提案。

As it is
新潟
www.nakano-acl.co.jp
ゾーン：THE HOTEL　S-11

中野科学は、燕三条にある金属表面処理の専門業者。下請けに徹してきた彼らが高い技術を外に発信するために立ち上げた独自ブランド As it is。手を加えすぎず素材本来の特性を引き出すアプローチから製品を生み出す。ステンレスに酸化発色という表面処理を施したカトラリーやお皿などを発表。大きな面でも非常に綺麗にムラなく安定して出せるのは、高い技術のなせる技。

海外から日本をめざし

GRUPPA
ポーランド

ゾーン：ACCENT　F-21

ポーランドの経験豊かなアーティストや職人による家具、照明、陶磁器、ガラス製品から伝統工芸品のレースなど扱う輸入・販売代理店。試験管で作たシャンデリアや木の断面を大胆に使った引き出し、機織りから着想を得て生まれたラグなど、メイド・イン・ポーランドのユニークでプリミティブなデザインが揃う。

NOKTA
マレーシア
ゾーン：HOME K-06

スカンジナビアン・デザインからインスパイアされている NOKTA は、マレーシアの伝統的な手法とその土地ならではの素材を用いて、その特性を生かしながらも洗練されたファニチャーコレクションを生み出している。ミラノサローネでも度々その才能を高く評価される若きマレーシア人デザイナー Shahril Faizal による、東南アジア発のスタイリッシュで優美な NOKTA のデビューコレクション。

フィンランドパビリオン
フィンランド
ゾーン：GLOBAL

フィンランドパビリオンでは、セラミック、家具、テキスタイルなど、歴史あるメーカーから、科学者が立ち上げた新素材を使ったブランドまで、自然素材や伝統技術、新しいアイデアが用いられた様々なインテリアプロダクトを扱う 14 社（予定）が揃う。
参加企業：TEEMU JÃRVI forest greetings collection、PENTIK、LUMOKIDS、WOODIO、LUMOKIDS、HUKKA DESIGN、LAPUAN KANKURIT

ノルウェージャンアイコンズ
ノルウェー
www.norwegianicons.no
ゾーン：THE HOTEL S-25

ノルウェーのデザインを世界へ向けて発表する NOREWEGIAN ICONS より、北ノルウェーで業務用マットのリース業を代々営む Heymat が、デザイナーとともに提案するカラフルな家庭用玄関マットコレクションから、Caroline Olsson（カロライン・オルソン）デザインによる新作を発表。その他、新規ノルウェーの家具メーカーから新作家具、新作照明も発表予定。

ジュエリーなどファッションアイテムも豊富

Sur/ TOOWN
福井
ゾーン：- JEWERLY - selected by gallery deux poisson　F/J-01

漆の特性を活かした新しいアクセサリー。 越前漆器の産地、福井県鯖江市河和田で作られています。漆は時間を重ねるごとに硬化を進め、身につけている人の環境によって変化をみせる。
使うほどにその人に馴染む漆器と同じく長く身につけていただき、漆の可能性を楽しんでいただく。

AROM.
イタリア
aromjewelry.com
ゾーン：- JEWERLY - selected by gallery deux poisson　F/J-06

ミラノ在住の日本人デザイナー、建野みどりによるジュエリーコレクション。イタリアの華やかさと大胆さ、クリーンでミニマルな日本らしさ。両カルチャーのエッセンスを取り入れたデザインが特徴です。シルバー、ゴールドを中心に全てのアイテムをミラノで制作している。

世界で発信するファニチャーブランド

（株）宮崎椅子製作所
徳島
www.miyazakiisu.co.jp
ゾーン：徳島県木竹工業協同組合連合会　K-31

1969 年創業、徳島県の畑の真ん中に佇む、スタッフ総勢約 30 名ほどの小さな木工所。デザイナーの村澤一晃、小泉誠と共にオリジナルの椅子をじっくり丁寧に作ってきた。今回は、新作と準新作を併せて 30 脚の椅子やソファなどを披露。同社が得意とする素材組合わせの自由度にも着目してもらえるような展示を行う。

カリモク家具（株）
愛知
karimoku-newstandard.jp
ゾーン：HOME　D-06

創業 70 余年、カリモク家具が国や文化を超え現代の生活者へ提案できる家具として、また国内が抱える森林問題への取り組みのひとつとして、2009 年にスタートしたブランド「カリモクニュースタンダード」。国内外のデザイナーと協働し国内の自社工場で作るプロダクトは、日本にとどまらず、アジア、ヨーロッパ諸国、アメリカへとじっくり展開を拡げている。2017 年ミラノサローネで世界に発表した商品がいよいよ発売となる。

MEETEE
広島
meetee.jp
ゾーン：府中家具工業協同組合　J-11

古くから家具の産地として、歴史と高い職人技を脈々と受け継いできた広島県の府中家具。
ここで長らく受け継がれてきた技術や伝統をベースに、現代的な新しい発想と解釈を家具で表現する為に 2013 年に始動した㈱松創と高橋工芸㈱の共同ブランド「MEETEE」。倉本仁、CKR（スウェーデン）、ハッリ・コスキネン（フィンランド）らをデザイナーに迎え、国内外で展開をしている。

Outline

IFFT/ インテリア ライフスタイル リビング 2017 開催概要

会　期	2017 年 11 月 20 日（月）- 22 日（水）
会　場	東京ビッグサイト 西 1・3・4 ホール＋アトリウム
時　間	10:00 - 18:00（最終日は 17:00 まで）
主　催	（一社）日本家具産業振興会　　メサゴ・メッセフランクフルト（株）
出展者数	456 社（国内：347 社　海外：109 社）／ 地域・18 カ国
URL	http://interiorlifestyle-tokyo.jp.messefrankfurt.com

予　告　　インテリア ライフスタイル 2018 開催決定　出展募集スタート

会期　2018 年 5 月 30 日（水）- 6 月 1 日（金）

会場　東京ビッグサイト 西 1・2・3・4 ホール＋アトリウム

時間　10:00 - 18:00（最終日は 16:30 まで）

主催　メサゴ・メッセフランクフルト（株）

アトリウム特別企画

"For Here or To Go?"

来年のインテリアライフスタイル 2018 のアトリウムのテーマは、海外のファストフード店や、コーヒースタンドで お馴染みのフレーズである「For Here or To Go?」。
会場ではもちろん (For Here)、会社へと持帰っても (To Go)、出展者の商品 導入を検討しやすい環境づくりを実現します。これこそが、今後の合同展示会 のあるべき理想形。
デザイン市場で経験豊かなバイヤーである山田氏と新しい 商談の場を作る試みです。

アトリウム・ディレクター

山田 遊 氏

南青山の IDEE SHOP のバイヤーを経て、2007 年、method(メソッ ド) を立ち上げ、フリーランスのバイヤーとして活動を始める。現在、株式会社メソッド代表取締役。2014 年「デザインとセンスで売れ る ショップ成功のメソッド」誠文堂新光社より発売。
wearemethod.com

PRESS CONTACT　ご質問、取材や掲載用画像などのご希望がございましたら下記担当までお問い合わせ下さい

デイリープレス
担当：竹形尚子（たけがたなおこ）／川村美帆（かわむらみほ）
東京都目黒区青葉台 3-5-33 1F
tel. 03-6416-3201 / fax. 03-6416-3202
info@dailypress.org